

鬼北町議会 6月定例会

第2回鬼北町議会定例会は6月13日に開催されました。会では議案7件、承認5件、同意1件が提案され、全ての案件について原案のとおり可決されました。

議案

- 鬼北町景観まちづくり条例の制定について
- 鬼北町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用および特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について
- 鬼北町災害派遣手当の支給に関する条例の一部を改正する条例について
- 鬼北町放課後児童健全育成事業の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
- 鬼北町公園条例の一部を改正する条例について
- 町営土地改良事業(かんがい排水・大宿地区)の施行について
- 平成30年度鬼北町一般会計補正予算(第1号)について

● 町長の専決処分(鬼北町指定居宅介護支援等の事業の人員および運営に関

する基準を定める条例の制定)の承認について

- 町長の専決処分(鬼北町税条例等の一部を改正する条例)の承認について
- 町長の専決処分(鬼北町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)の承認について
- 町長の専決処分(鬼北町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備および運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例)の承認について
- 町長の専決処分(平成29年度鬼北町一般会計補正予算(第7号)の承認について

同意

- 鬼北町固定資産評価員の選任について

一般質問

◆末廣 啓 議員

【町営住宅について】

問 当町には何戸の町営住宅があり、何戸の空きがあるか。住宅別に問う。

答 平成30年5月31日現在の町営住宅の戸数は330戸であるが、老朽化が著しいことなどにより、政策的に空き家としている政策空き住宅が27戸あるため、実質入居可能な戸数は303戸である。そのうち、入居戸数は263戸、空き家は40戸である。

これを住宅別で集計すると、公営住宅が226戸中19戸、特定公共賃貸住宅が22戸中5戸、小集落改良住宅が26戸中8戸、過疎地域集落等整備事業住宅が6戸中0戸、一般住宅が23戸中8戸が空き家となっている。

また、地区別で集計すると、近永地区が121戸中10戸、好藤地区が19戸中2戸、愛治地区が30戸中4戸、三島地区が31戸中9戸、泉地区が23戸中1戸、日吉地区が79戸中14戸が空き家となっている。

問 空き住宅があるとすれば、何が主な原因なのか。

答 入居者退去後の設備の修繕、部屋の清掃が完了しておらず、募集をかけられない状態にあるもの。小集落改良

住宅のように入居条件に制限があるもの。特別公共賃貸住宅のように、公営住宅等と比べて所得による制限がかかることが考えられる。これらの空き家の合計が20戸となり、空き家40戸の半数を占めることになる。

【問入居者募集の方法について】

答 鬼北町営住宅管理条例により、2項目以上の方法により公募することとなっているので、回覧文書、鬼北町ホームページの随時掲載、告知放送により毎月募集を行っている。なお、募集期間については、昨年度より2日程程度延長して10日間とし、少しでも多くの方に申し込みしていただくように努めているところである。

【日本スポーツマスターズ2020について】

問 昨年の国体で、どれくらいの経済効果が鬼北町にもたらされたか。

答 把握できている範囲では、集会所等の拠点施設や受入家庭の整備、選手・監督・役員の食費や宿泊費、町内道の駅による会場内出店での期間中の売り上げなどが、約6千1百万円余りであった。把握できない部分では、来場者の宿泊、飲食、スーパリーやコンビニエンスストア等での買い物、ガソリンの給油などがあり、多額の経済効果があつ